



尖閣諸島・釣魚島問題における  
「勝者の独り勝ち」を越えて：  
世界中の島々からの創造的解決策

ゲストスピーカー：ゴッドフリー・バルダッキーノ教授

マルタ大学社会学教授。島嶼研究の専門家。Island Studies Journal 編集者、国際小島研究学会会長。

日時： 2015年2月26日(木) 16:00-17:30

場所： 国際協力研究科 1階 大会議室

言語： 英語

セント・マーチン/シント・マールテン、ヴァヌアツ、スヴァールバル、オーランド、南極大陸、そして南米先端のピクトン、レンノックスおよびヌエヴァに共通しているのは何か？

まず、いずれも島である。次に、すべて異なる地域勢力によって複数の支配権主張の対象となった。3つ目に、そして最も興味深いことに、一当事者・一か国に対して100パーセントの支配と主権を与えることなく争いの解決が行われたことである。

頭を冷やして、知恵と理性が感情と愛国心にとって代わるとき、尖閣諸島・釣魚台問題を解決するためにそうした「創造的解決」が進むべき道になり得ないだろうか？もしそうであれば、そのような解決はどうしたら積極的に推進できるだろうか？

入場自由、お問合せ先：片柳真理 [marikat@hiroshima-u.ac.jp](mailto:marikat@hiroshima-u.ac.jp)

☎ 082-424-6953